

株式会社パルコ 2012年度第1四半期(3月～5月)説明資料

1. 業績概要

□ 第1四半期 業績

単位：百万円

連結業績	当期 3月～5月	前期 3月～5月	増減額	前年 同期比
売上高	64,704	60,350	4,353	107.2%
営業利益	2,112	1,441	670	146.5%
経常利益	1,918	1,302	616	147.3%
四半期純利益	696	631	65	110.3%
EBITDA	3,593	2,976	617	120.7%

上期予想	前年 同期比	通期予想	前年比
132,000	106.6%	274,000	105.5%
4,800	119.1%	10,700	116.7%
4,500	113.4%	10,300	114.9%
2,100	102.8%	5,200	120.4%

単体業績	当期 3月～5月	前期 3月～5月	増減額	前年 同期比
売上高	59,628	55,393	4,235	107.6%
営業利益	2,007	1,384	622	145.0%
経常利益	2,357	2,245	112	105.0%
四半期純利益	1,302	1,668	▲365	78.1%
EBITDA	3,401	2,835	566	120.0%

上期予想	前年 同期比	通期予想	前年比
121,000	106.4%	253,000	105.8%
4,500	116.9%	10,000	117.3%
5,300	114.3%	10,500	114.5%
3,100	103.1%	6,000	131.9%

※ 予想値は、2012年(平成24年)4月4日発表の業績予想から変更はありません

※ EBITDAは「営業利益+減価償却費」にて算出しております

※ 単体の経常利益及び当期純利益には、子会社からの受取配当金、前期10億円、今期5億円が含まれております

□ 連結 セグメント情報

単位：百万円

		当期 3月～5月	増減額	前年 同期比
ショッピング センター事業	売上高	58,815	4,216	107.7%
	セグメント利益	2,010	698	153.2%
専門店事業	売上高	4,012	355	109.7%
	セグメント利益	61	79	-
総合空間事業	売上高	4,481	▲269	94.3%
	セグメント利益	73	▲46	61.1%
その他の事業	売上高	1,640	▲26	98.4%
	セグメント損失	▲33	▲56	-
計	売上高	68,949	4,274	106.6%
	セグメント利益	2,111	674	146.9%
調整額	売上高	▲3,541	58	98.4%
	セグメント利益	0	▲4	2.4%
連結	売上高	65,407	4,332	107.1%
	セグメント利益	2,112	670	146.5%

※ セグメント別の業績における売上高には、営業収入が含まれております
 ※ セグメント利益または損失は、営業利益または損失です

□ 連結 販売費及び一般管理費の主な内訳

単位：百万円

	当期 3月～5月	増減額	前年 同期比
人件費	2,346	10	100.5%
借地借家料	2,131	▲94	95.7%
宣伝費	1,134	256	129.3%
業務委託費	1,523	▲45	97.1%
営繕費	355	▲0	99.9%
減価償却費	1,481	▲52	96.6%
租税公課	332	▲23	93.5%
共益費戻入	▲1,973	▲85	104.5%

販売費及び 一般管理費	8,205	▲141	98.3%
----------------	-------	------	-------

<決算概要> 増収増益を達成

- ・連結売上高は、(株)パルコの改装効果による売上増に加え、話題性の高い商業施設への(株)ヌーヴ・エイの積極的な出店などにより、増収を達成。
- ・連結営業利益、経常利益は、(株)パルコ、(株)ヌーヴ・エイの売上高の好調と、販売費及び一般管理費の効率化による削減が寄与し、増益。
- ・四半期純利益は、パルコ各店の改装による固定資産除却損、投資有価証券評価損などの特別損失の計上などがあるものの、増益を確保。
- ・(株)ヌーヴ・エイ(専門店事業)は、「東京ソラマチTiCTAC」(腕時計)、「新宿東急ハンズポーカフェイス」(眼鏡)、「福津ノヴェロバイコレクターズ」(メンズ・レディス雑貨)の3店舗を新規に出店し、全156店舗体制となった。
- ・(株)パルコスペースシステムズ(総合空間事業)は、外資系ホテル客室関連業務の受託が増加。

2. 単体 営業概況

□ 単体 店舗別テナント売上高

単位：百万円

店名		3月～5月	前年同期比
都心店舗グループ	札幌PARCO ※1	2,544	99.5%
	仙台PARCO	3,317	157.4%
	池袋PARCO	7,287	110.8%
	渋谷PARCO	3,073	113.4%
	静岡PARCO	2,431	93.0%
	名古屋PARCO	8,228	104.3%
	広島PARCO	4,163	103.1%
	福岡PARCO	2,982	105.4%
8店舗 計		34,028	108.6%
コミュニティ店舗グループ	宇都宮PARCO	1,273	106.6%
	浦和PARCO	4,011	127.0%
	新所沢PARCO	2,101	110.2%
	千葉PARCO	1,767	105.1%
	津田沼PARCO	2,333	105.5%
	ひばりが丘PARCO	1,988	105.0%
	吉祥寺PARCO	2,034	110.7%
	調布PARCO	4,224	107.4%
	松本PARCO	1,831	100.4%
	大津PARCO	1,135	99.5%
	熊本PARCO	1,293	109.5%
11店舗 計		23,995	109.2%
既存店計 ※2		58,024	108.9%
札幌PARCO新館		—	—
心斎橋PARCO		—	—
合計		58,024	107.9%

※1 札幌PARCOの値は新館(2011年3月30日閉店)の値を除いたものです

※2 既存店、既存店計の値は、札幌PARCO新館(2011年3月30日閉店)、心斎橋PARCO(2011年9月30日閉店)の前年同期の値を除いたものです

□ 単体 既存店買上げ客数、客単価の推移

既存店 前年同期比	2011年度				2012年度
	3～5月	6～8月	9～11月	12～2月	3～5月
買上客数	93.6%	99.4%	99.0%	101.7%	107.5%
客単価	100.1%	104.2%	103.3%	103.5%	103.7%

□ 単体 アイテム別売上高 前年同期比

既存店 ※2		3月～5月
衣料品	婦人服	106.3%
	紳士服	107.7%
	衣料品総合	118.3%
	計	108.9%
身用品	靴	109.7%
	バッグ	117.3%
	装身具	111.0%
	化粧品	105.6%
計		112.7%
雑貨	教養雑貨	103.3%
	趣味・家庭雑貨	105.6%
計		103.2%
食品		107.3%
飲食		119.3%
その他		135.2%

□ 単体 改装状況

■ 2012年度 3月～5月 改装状況

〈実績〉

改装規模：191区画／約22,700㎡実施

(内、新規出店 90区画)

改装効果：売上前年同期ゾーン対比 131.1%

〈年間改装計画〉

改装規模：約46,000㎡

□ 単体 売場概要

全19店舗

テナント総数：2,305テナント

営業面積：443,000㎡ (2012年5月末現在)

※ アイテム別売上高、改装売上前年ゾーン同期対比、買上客数、客単価は、

『店舗総合売上高』によるものです

『店舗総合売上高』とは、店舗の総合的な販売力を表示するため、テナント売上高に、PARCO劇場等の売上高・固定賃料テナントの売上高を加えたものです

<単体トピックス>【(株)PARCO】

- ・既存店テナント四半期売上高は、前年度第2四半期より前年同期を上回って好調に推移。
- ・第1四半期は、都心店を中心に191区画、約22,700㎡の改装を実施し、売上高前年同期改装ゾーン比131.1%と堅調。
- ・都心店舗の改装では、池袋PARCOなどで有カレディスファッションブランドを導入しファッションテナントバラエティを強化。仙台PARCOはレディースファッション強化と共にスポーツ専門店を導入し上層階を活性化。名古屋PARCOはライフスタイル提案をテーマに、西館のレディースファッション拡充に加え、南館のオープン以来の大規模改装に着手。
- ・コミュニティ店舗の改装では、宇都宮PARCOがファッショントレンドと地域密着性を両軸にした改装を進め、新所沢PARCOが輸入食品を中心とする食品専門店を導入しデイリー需要の拡充とリピート性を高める改装を実施。
- ・アイテム別売上高では衣料品が108.9%(既存店前年同期比)、買上客数は107.5%(同)、客単価は103.7%(同)と、昨年度から引き続き堅調に推移。
- ・今期よりPARCOカード新規会員へのサービスを変更・強化したことにより、新規発行枚数は前年比165.3%、新規会員の初期稼働は前年比169.8%と大きく伸長。
- ・都心部における新たな事業モデルの第2弾、「心斎橋ZERO GATE」に「H&M」の出店が決定し、2013年春オープン予定。